

吉島中学校区4校では連携した取組をしています

子どもたちが小学校生活から中学校生活へスムーズに移行できるよう吉島中学校と学区内の小学校3校で連携して研究や取組を行っています。

研究では「ペアやグループ学習による協同学習の実践研究」に取り組んでいます。最近、集団での討議が苦手な児童生徒が多く、友達同士で正しい文章にして話す意識が薄いため、ともすれば短く乱暴な言葉使いになることもあります。しかし、自分の考えをもち、その考えを友達に正確に伝えることは、自分の考えを深め、意思疎通を図り、よりよい人間関係をつくることに役立ちます。さらに、ペアやグループで話し合いながら学習していくことは、学習規律の確立や相手を大切に思う心、そして社会に出て必ず求められるコミュニケーション能力を培うことにつながります。今年度は、吉島東小学校での授業研究会を通して4校で研究を深めていきます。また、学習習慣の定着についても、小学校から中学校まで9年間同じ課題に取り組み、同じ指導を継続するため、引き続き「めざせ！着ベル・きき名人」に取り組めます。小・中学校にそれぞれお子さんのいる家庭でも話題になればと、キャッチフレーズを分かりやすく表すためウサギをモチーフにして小・中学校共通した右のキャラクターを決めており、現在名前を募集するなかで、「めざせ！着ベル・きき名人」への意識を高めていきたいと考えています。



名前を募集中！

- 6月になり、急に気温が上がってきました。熱中症のことが心配です。登校時や遊びに出かけるときに、帽子の着用や、汗拭き用のタオル・ハンカチ、必要に応じて水筒などを持たせてあげてください。なお、学校に持参する水筒については、5月23日付けのプリントをお読みになってご留意いただくようお願いいたします。
- 7月5日(木)平和集会8:55～9:40、17日(火)音楽朝会8:25～8:45、20日(金)学校朝会8:25～8:45を公開しております。お時間がありましたら是非ご参観ください。

7・8月行事予定

7月の生活目標「あいさつや返事をしよう」

日	曜	予 定	PTA・その他	給食
1	日			
2	月	第2回PTA運営委員会13:50～ 第1回ふれあい広場実行委員会15:00～会議室		◎
3	火	2年生PTC(絵本読み聞かせ)13:50～14:35 3年生食育の授業		◎
4	水			◎
5	木	平和集会8:55～9:40 1～3年生13:20下校 クラブ活動③4～6年生13:30～14:30		◎
6	金	5年生食育の授業	ベルマーク回収(～7/10)	◎
7	土			
8	日			
9	月	大掃除・図書返却週間(～7/13) 校内水泳記録会(高)		◎
10	火	校内水泳記録会(中) 6年生租税教室		◎
11	水	校内水泳記録会(低) 6年生吉島中学校授業体験・部活動体験 16:00に吉島中より下校		◎
12	木	校内水泳記録会(予) 高学年読み聞かせ 研究会のため全校13:20下校(4年2組のみ14:50下校)		◎
13	金	図書閉館	4年2組の研究授業は道徳を行います。保護者の方も参観することができます。是非ご参加ください。12日5校時13:50～14:35 4-2教室	◎
14	土			
15	日			
16	月	祝 海の日		
17	火	音楽朝会8:25～8:45 夏休み図書貸出(低)3冊まで ふれあい相談日 犯罪防止教室		◎
18	水	夏休み図書貸出(中)3冊まで 1年生国際交流学習		◎
19	木	登校指導 夏休み図書貸出(高)3冊まで 「夏休みのやくそく」・会計報告配付 5校時14:20下校		◎
20	金	学校朝会8:25～8:45 5年生着衣泳 水泳指導終了 夏季休業前給食終了		◎
21	土	夏季休業開始		
22	日			
23	月	教育相談(9:00～12:00、13:00～15:00) 中島あそびの広場まつり10:00～14:00		
24	火	夏の学習教室8:25～9:30 水泳特別指導・水泳記録会指導10:00～11:00 プール開放		
25	水	夏の学習教室8:25～9:30 水泳特別指導・水泳記録会指導10:00～11:00 プール開放		
26	木	夏の学習教室8:25～9:30 水泳特別指導・水泳記録会指導10:00～11:00 プール開放		
27	金	夏の学習教室8:25～9:30 水泳特別指導(予備日)	プール開放	
28	土			
29	日			
30	月		プール開放	
31	火		プール開放	
8/6	水	広島原爆記念日 登校日(8:00～9:00)平和のつどい		
27	月	登校日8:25～9:15 夏の学習教室(9:20～10:30)		
28	火	夏の学習教室(8:25～9:30)		
29	水	夏の学習教室(8:25～9:30)		

警報に伴って休校になった翌日の時間割について

先日の台風4号では幸い中国地方には上陸せず広島市域には警報も発表されませんでした。もし、台風に伴って朝7時の時点で警報が発表になっていた場合は、自動的に学校は休校になります。その際、翌日の時間割は年度当初にお知らせしている曜日の通りになります。改めて時間割や家庭学習について電話連絡網等でお知らせしませんのでご注意ください。

不審電話や学級連絡網などの保管に注意してください

毎年夏休みになると、児童しかいない家をねらって、「警察や市役所、PTAの者」と名乗って、児童を言葉巧みにだまし、電話番号を聞きだそうとする事件が多く、多くの学校で起きます。お子さんがだまされて被害者にならないため、また、個人情報が出て、他の保護者や児童に迷惑・被害が及ばないようにするためにも、学級連絡網や交通当番表など電話番号が書いてあるものは、冷蔵庫など見える所に掲示するのではなく、児童の知らない場所、児童が探しても見つからない所に保管されるようお願いいたします。

5年生、思い出に残る野外活動



3日間とも天候に恵まれ（帰校した翌日が梅雨入り）、暑い日差しの中の野外活動になりましたが、児童は精一杯活動を行いました。1日目は入村式後すぐに牛頭山登山、下山後イチゴの食べ放題を楽しんだ後、サツマイモの苗植えと田植え、夜はナイトウォークと忙しい日でした。2日目はカレーづくりによる料理の鉄人コンテスト、夜はキャンプファイヤーで、各クラスとも何度も練習してきたダンスを披露し、盛大な拍手

を受けていました。食堂での食事も、みんなお腹をすかせておいしそうに食べていました。

わずか3日間ですが、子どもたちは大きく成長したと思います。

ピースサミットに藤本唯さんが出場、優秀賞を受賞しました

6年2組の藤本唯さんが16日(土)に西区民文化センターホールで行われた“子どもピースサミット2012”「平和の歌声・意見発表会」に出場しスピーチしました。藤本さんは「昭和20年の会」の皆さんからうかがった話と、西門そばにある「昭和20年の会」の皆さんが植えられた桜や石碑を題材にして平和について意見発表をして、聴衆の人から大きな拍手を受けるとともに優秀賞を受賞しました。原稿を掲載いたします。



「桜と石碑に込めた思い」

中島小学校 藤本 唯

中島小学校の西門を入った所には、「桜」と「石碑」があります。

「桜」と「石碑」にこめられた深い深い思いを私は知りました。

私が入学してから、「戦争」に関する歴史を学んだり、「平和」について考えたりしてきました。最高学年である今年、昭和二十年三月に卒業された「昭和二十年の会」の皆さんの話を聞きました。

「昭和二十年の会」の皆さんが、中島国民学校に入学されたころは、まだ平和な毎日だったそうです。ラジオで戦争のはじまりを聞かされたのは三年生の時。戦争が激しさを増す中での卒業、そして中学校入学。その年、昭和二十年八月六日午後八時十五分。一発の爆弾が落とされ、三百五十数名もいた四十七期卒業生のうち、三分の二の方々は亡くなられたそうです。私は、自分の同級生が、家にも帰れず、家族にも会えず死んでいったと想像すると、言葉には表せないほど悲しいです。

それから四十年後、「昭和二十年の会」の皆さんは、「生き残っている者」と「死んでいくしかなかった者」とが毎年出会う場所の目印として、桜の苗木を植えることにされたそうです。小さな苗木では、花が咲くまでに自分たちは生きていられないからと、いくらか育ったものを植樹されたとも聞きました。

また、桜の木はかれてしまうかもしれないと、グラフィックデザイナーとして活躍されていた、同級生の片岡 修さんが石碑をつくってくださったそうです。

生き残った方一人一人の強い願いと協力により、平和を望む思いが、「桜」と「石碑」という形あるものになったのです。

石碑には、平和の「和」という字が刻まれています。

「和」から、「戦争はいやだ」「大切な人を失いたくない」「『生命』を守りたい」という強い思いを感じます。

今年も、桜の花の下に「昭和二十年の会」の皆さんが集まられました。年々集まる人数が減っていくのだと、寂しそうに話されていました。

私は最後のことばが忘れられません。

「この桜と石碑をいつまでも大切に守ってくださいね。たのみますよ。」

入学した頃から目にしていた「桜と石碑」。「桜」は命の大切さを、「石碑」は平和を守る使命をうたえているような気がします。

これからは、桜の周りで遊んでいる友達がいたら、勇気を出して「この桜は大切なものだから、他の所で遊んで。」と、言います。石碑が汚れていたら、きれいにします。この気持ちを、ずっともち続けます。小さな小さな努力が身近な「平和」に変わっていくと思うからです。

先日新聞に、広島で原爆の風火に耐えて生き延びた「被爆桜」の苗木が東日本大地震の被災地に贈られたと書いてありました。

昨年三月十一日におきた、東日本大震災を忘れることはできません。今でも続く人々の苦しみは、決して忘れてはいけないことです。同じように六十七年前の悲劇を忘れないために私は第百十五期卒業生として、先輩方が残してくださった「桜」と「石碑」を守り、歴史ある中島小学校の一人だということを、ほこりにしていきます。